

# 令和2年度 文京区立林町小学校 授業改善推進プラン

## 図工

	指導上の課題の分析	指導のめあて	授業改善の視点	評価（成果と課題）
3年	<ul style="list-style-type: none"> <li>○楽しく自分の思いに合わせて取り組むことができる。</li> <li>○友だちの作品をよく見ており、造形活動への興味は高いが、マイペースで切り替えが難しい児童の姿もあった。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○素材の感触や手触りを楽しむ活動、色の組み合わせや色のよさを見つける活動を取り入れ、自分の発想や感覚のよさに気づけるようにする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○材料や素材、道具との出会いを大切にし、既存の道具や新しい用具の正しい扱い方を丁寧に指導し、発達段階に合わせて道具の指導を工夫する。</li> <li>○見通しがもてるよう、導入を工夫する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○道具の特徴や使い方を指導するだけでなく、手応えや使ったときの感じ、出てくるものなどを意識させ、よさを感じ取れるようにした。</li> <li>○視覚的な支援をして導入を工夫した。進度によって指導が変わるので、全体確認を細かくとり工夫した。</li> </ul>
4年	<ul style="list-style-type: none"> <li>○友達とのかかわりから、発想を広げ、楽しく学ぶ児童が多い。</li> <li>○素直な反応で自分や友達の作品のよさを感じ取ることができる。</li> <li>○意欲的ではあるが、めあてや課題に向き合えず、学びの意識が低い児童もいる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○1人1人のよさや思いを生かせるような題材、かかわりから深まるような題材を工夫し思いを広げるように設定する。</li> <li>○個々のつまずきや課題、進度を把握し、技術での個別指導をなど、適切に支援を行う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○学習の理解を深めるため、参考作品やICT掲示物等を提示し、授業を進める。</li> <li>○材料や素材、道具との出会いを大切にし、既存の道具や新しい用具の正しい扱い方を丁寧に指導し、発達段階に合わせて道具の指導を工夫する</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○見本や教材を電子黒板でと黒板の使い分けや工夫を今後も考えていきたい。</li> <li>○道具の特徴や使い方を指導するだけでなく、手応えや使ったときの感じ、出てくるものなどを意識させ、よさを感じ取れるようにした。</li> </ul>

<p>5年</p>	<p>○楽しく自分の思いに合わせ取り組むことができる。</p> <p>○指示をしっかりと聞き、楽しく自分のつくりたいものを考え、自分の思いに合わせてつくる。</p> <p>○個人の能力差があるので、それぞれの思いにそって、個々に合わせた指導が必要。</p>	<p>○これまでの経験を生かし、自分の思いをより広げ、表現を深めていけるように声をかける。</p> <p>○自分の感覚や活動を通して、形や色、組合せなどの感じをとらせること、形や色などの感じを基に、自分のイメージをもつことを大切にしていく。</p>	<p>○構成の美しさの感じや、用途や自分の思いを伝える目的、それを満たす条件を考えながら表し方や計画をたて、児童が思いついたことを表現できる題材を設定する。</p> <p>○準備の大切さや丁寧に仕上げるための方法、自ら判断していく感覚などに気づけるように、活動や鑑賞会の中で意識づけていく。</p>	<p>○自分の感覚で美しさを見いだすことができない児童がいるので、基準を伝えたり、作品見本から感じさせたりして見いだせるように工夫した。</p> <p>○材料の質感、素材のよさを感じながら、高学年の意識と見方・感じ方、作品のよさを理解して取り組んでいた。</p>
<p>6年</p>	<p>○自分の感覚や見方、自分らしい表現で取り組み、自分のイメージに合わせて活動しようとしている。</p> <p>○学び合う場を、自由な時間と捉えて過ごしてしまうことがある。</p>	<p>○材料の精選、場の設定の工夫をし、これまでの経験を生かし児童が自分の感覚や活動を通して、形や色、組合せなどの感じをとらせること、形や色などの感じを基に、自分のイメージをもつことを大切にしていく。</p> <p>○一人一人の能力や思いに沿った個別指導を心がけ、思いや願いを把握し、適切に支援できるようにする。</p>	<p>○構成の美しさの感じや、用途や自分の思いを伝える目的、それを満たす条件を考えながら表し方や計画をたて、児童が思いついたことを表現できる題材を設定する。</p> <p>○全体で学習のめあてを確認し、自分で学びを深めたり広げたりできるように、声かけをしている。</p>	<p>○授業への向き合い方に差がある。自分の思いを大切にしている児童、未来への思いを大切にしている児童が困らないように指導したりして、支援した。</p> <p>○視覚的な支援をして導入を工夫した。進度によって指導が変わるので、全体確認を細かくとり工夫した。</p>